

(臨床研究に関する公開情報)

公立陶生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 画像で線維性過敏性肺炎が疑われる症例における臨床指標の診断的価値の検討と問診システムの評価

[当院研究責任者] 部署名 呼吸器・アレルギー疾患内科 氏名 木村智樹

[研究の背景] 画像で線維性過敏性肺炎が疑われる症例の臨床指標の診断的価値については十分に検証されていない。標準化した問診表も確立していない。

[研究の目的] 線維性過敏性肺炎が疑われる症例において、臨床指標(抗原曝露歴、鳥 IgG 抗体、BAL リンパ球分画、組織所見)の診断的意義を明らかにすることである。また、問診システムを用いた問診表の有用性を評価し、診断精度向上への寄与を検討する。

[研究の方法]

- 対象：2019年3月から2024年2月に当院で精査し、画像で線維性過敏性肺炎が疑われる症例
- 研究期間：実施許可から2029年03月31日まで
- 利用する検体、カルテ情報：年齢、性別、身長、体重、喫煙歴、抗原曝露、抗原特異的IgG抗体、気管支肺泡洗浄液所見、胸部HRCT画像所見、肺病理所見、血液検査(KL-6、SP-D、CRP、LDH、Alb)、動脈血液ガス検査(pH、PaO₂、PaCO₂、HCO₃⁻)、肺機能検査(FVC、DLCO)、6分間歩行試験(歩行距離、最低SpO₂)、治療内容、臨床経過、肺移植の有無、観察期間、死亡の有無と死因等
- 利用する検体、カルテ情報の管理：検体や情報は、当院のみで利用します。

[研究組織] この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い] 検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先] 公立陶生病院
所属部署 呼吸器・アレルギー疾患内科 氏名 木村智樹
電話 0561-82-5101 FAX 0561-82-9139